

でんさいで 働き方が変わった！

導入企業
の声



手形を持ち歩く必要がなくなった

各営業所で受領した手形は、郵送または集金で一度本部に集めてから金融機関に取立を依頼していました。でんさいに切り替わり、その必要がなくなりました。職員が手形を持ち歩くことを危険に感じていたので、良かったです。

(製造業)



領収書の発行・発送作業がなくなった

「毎月〇日までに領収書を発行・発送しないといけない」と期日が近づくと気になって仕事に集中できませんでした。また、郵送した領収書が届いていないということもありました。でんさいのおかげでそのような心配がなくなり、仕事に集中できるようになりました。

(製造業)



取立手続きがなくなった

手形の取立を忘れてしまい振出企業にお詫びしたところ、でんさいの利用を提案されました。使ってみてはじめて自動入金の実感しました。今では、他の振出企業にでんさいへの切替をお願いするようになりました。

(卸売業)



導入事例や便利な案内状サンプルは
ウェブサイトで公開中！

でんさい
ネット

でんさい

検索

<https://www.densai.net/>



よくあるご質問



手形のように、でんさいも割引できますか？

多くの金融機関で「でんさい割引」が提供されています。まずはお取引金融機関にご確認ください。



インターネットによる操作が不安…

ITに不慣れな方むけにFAX等の書面によりでんさいを受け取れるサービスを提供する金融機関*もあります。

※書面取扱い可能
金融機関一覧



会計システムの改修は必要ですか？

多くの会計ソフトはでんさいに対応しています。まずはご利用中の会計ソフトをご確認ください。

●会計管理：勘定科目「電子記録債権」を追加

●債権管理：手形種類＝電子記録債権

手形番号＝記録番号（20桁）に
置き換え

受け取ったでんさいの情報を印刷し、手形と一緒に管理する方法もあります。



でんさいに関する問い合わせ



詳細については取引金融機関または当会社コールセンターまでお問い合わせください。

03-5252-3595 (平日午前9時～午後5時)



でんさい[®]で、
手形が変わる。
仕事が変わる。

《受取利用編》

働き方改革!!

手形がでんさいに切り替わると、次の仕事がなくなります。

- 不要** 現物の保管・管理業務
- 不要** 領収書の発行・発送作業
(印紙・郵送料の負担軽減)
- 不要** 取立手続き

手形一枚でも
切り替わって便利！



発行：全銀電子債権ネットワーク

「でんさい[®]」は、株式会社全銀電子債権ネットワークの登録商標です。

でんさい使くと、 いいこといっぱい

メリット

1

事務負担軽減



面倒…
手形管理、領収書発送、
手形取立手続等



簡単！
データ確認

メリット

2

コストダウン

手形受取コスト
(領収書の印紙代・
取立手数料・郵送料等)



でんさい手数料*

※金融機関によって手数料は異なります。
※手形の利用状況によっては、コストダウンに繋がらないケースも考えられます。

メリット

3

リスク低減

現物がいないため、紛失・盗難、災害に強い！！



メリット

4

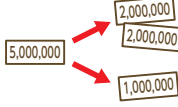
資金繰りの円滑化



支払期日に
自動入金



手形のように
裏書譲渡が可能



必要な分だけ分割
して利用が可能

導入の流れ

STEP
1

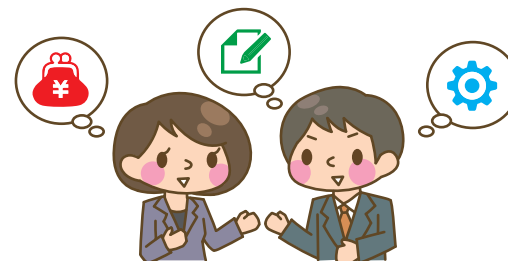
案内文書が届く



手形に代えてでんさいで支払いたい旨の案内文書が
納入先から届きます。

STEP
2

導入検討・社内決定



コストメリットの試算、社内事務・会計手順等を確認、
導入について社内決定します。

STEP
3

でんさい契約・回答



※取扱金融機関
一覧



取引金融機関と契約を締結し、利用者番号（英数字9文字）を取得。
納入先に「利用者番号」と「口座情報」を回答します。

STEP
4

導入準備・受取開始



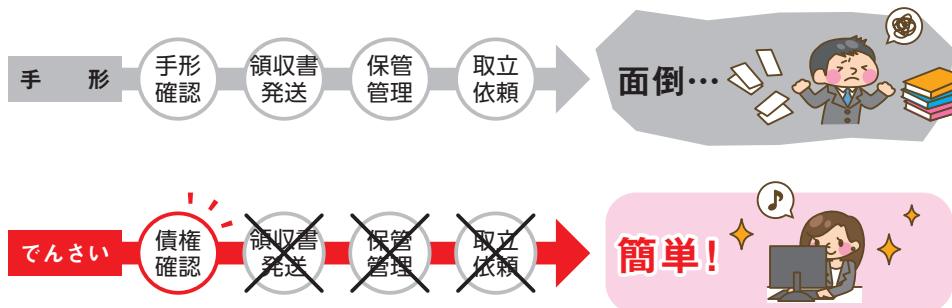
※案内状
サンプル



取引金融機関から提供されたマニュアルを参考にでんさいの初期設定*。
受取開始後、他の納入先に対してでんさいを開始した旨を案内します。
※ログインPWの設定、管理者・担当者の権限設定などを行う。



手形と比べてこんなにラクに！



ちなみに…

「手形を
やめたい」
と答えた企業は **8割以上**

企業の約8割が手形をやめたいという意向
調査結果があります。多くの企業が手形から
「でんさい」等の電子的な手段へと切替を
考えているのです。

(手形・小切手機能の電子化に関する
検討会報告書抜粋)